

つばき通信 1 月



《編集・発行》

介護老人保健施設ウイング
府中市四谷六一五―二

電話番号 042-358-9330

新年あけましておめでとございます。

皆様方には良き新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、昨年は医療法人社団珠泉会の各施設・事業所の運営に、格別のご理解、ご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では、団塊世代が七十五歳以上の後期高齢者となる平成三十七年、国民の五人に一人が七十五歳以上となる状況を踏まえ、「地域包括システムの構築」、「在宅中重度者や認知症高齢者への支援強化」、「介護人材確保対策の推進」などの施策を推し進めるため、昨年は介護保険制度の持続可能性や公平性を担保する目的に、介護サービスの利用が、原則誰でも一割の負担から、一定以上の所得の方は二割負担へ、また、食費・居住費の軽減措置の認定基準の厳格化などの大きな変更が行われました。また、現政権では第二の矢の一つとして、「介護離職ゼロ」を掲げるに至りました。

珠泉会では、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援目的のもと、国の目指す「できる限り住み慣れた地域で人生を続ける」お手伝いのため、在宅サービス事業所、地域密着型サービス事業所として、

昨年三月に文京区小石川に『グループホームいつつ星』、『短期入所生活介護あけぼし』を、十月に国立市谷保に『グループホームかたりぎ』を開業いたしました。更に、本年九月一日開設を目指し、中央道八王子インター近隣、八王子市中野山王二丁目に全室個室、100床の全ユニット型介護老人保健施設アメイズ(10床×10ユニット)の建設を現在進めております。ユニット型介護老人保健施設『アメイズ』は、「訪問看護事業」と「訪問リハビリテーション事業」を加えた「大規模多機能・複合型施設」として、「高齢者の誰もが地域で安心して暮らせるための拠点構築」を目指しております。

今後とも組織理念である「人と社会のケアを通じて、健やかな未来社会を創造する」べく、一歩一歩努力を重ねて参る所存でありますので、本年も倍旧のご支援、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成二十八年一月一日

医療法人社団 珠泉会
理事長 市村 義久

十二月行事のご報告



二階フロア
二十七日に忘年会を開催しました。職員による「出し物」等で大いに笑っていたいただきました。昼食は「バイキング形式のお食事」を存分に楽しんで頂きました。

三階フロア・四階フロア
二十日にクリスマス会を開催しました。
「バイキング形式昼食・を楽しんでいただきました」



一月行事のお知らせ



元日・二日

各フロアにて書初め・絵馬・福笑い・かるた・近隣の神ノ島神社への初詣などを皆様に楽しんで頂きました

十七日(日) (詳細スケジュールは、後日、施設内掲示にてお知らせ致します。)

和太鼓「響(エコー)」の皆様は、勇壮な和太鼓の演奏を披露していただきます。例年、ご来設していただいておりますが、ものすごく迫力あるパフォーマンスで活気があります。是非、ご家族の皆様もご見学ください。日時決定次第、施設内掲示にてお知らせします。



【施設】ご利用の「家族、関係者の皆様へ」

2階フロアご利用の「家族等の皆様へ」
風邪症状のご利用者様が数名確認されたことから、十一月二十六日より十二月十四日まで面会制限とさせていただきます。皆様にはご迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。
十二月十五日より、2階フロアでの面会のみ可能となっております。

3階・4階フロアご利用の「家族等の皆様へ」
2階フロア同様に3階・4階においても風邪症状のご利用者が数名確認されていることから、十二月十五日から3階フロア、十八日から4階フロアの面会制限とさせていただきます。ご心配、ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。一日でも早く終息できるよう努めてまいります。

感染症委員会より

事務からのお知らせ

【領収書の送付について】

平成二十七年中に振込にてお支払い頂きました皆様には、今回の請求書に、二十七年中の方で預かりしておりました領収書を、まとめて同封しておりますのでご確認下さい。

【医療費控除について】

平成二十七年中(二十七年一月一日～十二月三十一日)に当施設に支払われた、介護保険一部負担額など、国が控除を認める費用は、「医療費控除の対象」となります。当施設の場合、領収書の各項目の頭に「*」の印がついているものが、医療費控除対象の費用となります。

